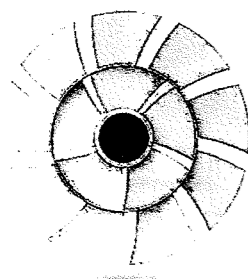


リレー記事 No.71

夏の涼しい『節電法』を見つけました

今年も節電の夏になりそうです。無理せず、暑い夏を乗り切るための方法を探しました。「節電グッズ」もいろいろあって、自分に合うものが選べそうです。

省エネの扇風機を買う



内側と外側、2種類の羽根があり、風速の差があります。ファンが回転すると2種類の風が途中でぶつかって優しい風になるとか。なんと従来の扇風機の1/10の消費電力で3~17W。エアコンと併用し、温度設定を高めにしてもいいですね。

▲2種類の羽根

電化製品の電源OFF

電化製品は、使うと熱をもちます。まずは、「スイッチオフ」で、部屋は涼しくなります。

緑のカーテンを育てる

新商品で人気なのは、甘いミニメロンの新品種「ころたん」。葉は大ぶりで緑のカーテン向き。実は小ぶりで、ネットなどの負担になりにくく、おいしく涼しいカーテンは、一挙両得。

プランターでもOK。
ミニメロン「こたろん」▶



園芸店のネットサイトから

その他のお勧めはマメ類。シカクマメ(初めて聞きました)は、青い花が美しく、実はもちろん根も食べられるとか。また、つる性のインゲンマメなども簡単でいいそうです。



冷感商品を使う

わが家では、服にスプレーするタイプを買いました。部活の前にシュッと熱中症予防！



冷却スプレー



冷却シート



制汗シート

着るとひんやりするシャツ
ひんやりするおしぼり



冷たさが1時間以上
続くボディローション

今年は、リビングの窓に、2階からかぶさるように遮光ネットを張りました。1枚余分に張ったのですが、かなり涼しいです。これからが、暑さの本番。楽しく長く続けたいですね。

《ひら》

参考資料: <http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=41766> 読売新聞

『整理収納アドバイザー』高橋美穂さんのご自宅に伺いました。高橋さんは、テレビでおなじみの近藤麻理恵さんや収納王子と同じ“ハウスキーピング協会”の整理収納アドバイザーの資格をお持ちで、いわゆるお片付けのプロでいらっしゃいます。

玄関を入ると高橋さんの笑顔とともにすっきりと片づいた部屋に迎えられました。まず目についたのは、ダイニングの収納ケースの引き出しです。そこには、モノの名前を書いたラベリングが、収納時の方向(縦・横)と合わせて貼ってありました。中のモノには指定席があり、何をどのように置けばいいのか一目でわかります。こうすると、家族の誰もがスムーズに収納できるのだそうです。指定席が、習慣になればこのシールは取り除いても大丈夫。その場所へ片づける事が「習慣」となっています。

エコけんでは、普段使っているごみ箱の横に分別ボックスを置くことをお勧めします。ごみを手放す時に指定席を準備しておくことで、手から離れる時に分別をする、習慣になるのです。今回のラベリングでも、同様の効果があることがわかり、なんだかお片づけを身近に感じました。



未来のために今、何が重要だとお考えですか？

家幹力を鍛えること。『家幹力』は造語。人間の体の根幹、軸を鍛え『ぶれ』をなくすという『体幹力』をもじったことば。人にとって、家は生活の軸となる場所であり、その家を、家族が帰りたくなるようなすてきで居心地のよい空間にすることが大切。

未来を創るメッセージ

家事インナーマッスルを鍛えましょう！

(家事深層筋ケアアップ!!)

家事をインナーマッスルと関連付ける高橋さんによると、『掃除』『整理整頓』と『整理収納』は、別物だそうです。掃除は、ごみや埃を取り除くこと。整理整頓は散らかっているモノを整えること。整理収納とは、必要なモノだけを次に使う事を考え使いやすい場所にしまうこと。そして誰もがわかるように、モノの指定席を決めると、持ち物の量が分かり、無駄買いを防ぎ、結果的に『勿体ない』行動が減ってきます。

暮らしの中には、いくつもの選択の場面があります。高橋さんのお話をうかがって、判断力を養うことが大切なことだと感じました。

(N. N)

思いを形に

特定非営利活動法人 **エコけん**

〒811-3114 福岡県古賀市舞の里5-24-13

【TEL/FAX】092-944-6450 【E-mail】eco_ecoken@ybb.ne.jp 【HP】<http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken>

古賀市環境市民会議 始動開始!

平成24年3月27日、古賀市役所にて設立総会が開かれ、古賀市環境市民会議が動き出しました。古賀市環境市民会議は、人と自然が調和したより良い環境を、次世代の子ども達に引き継ぐことを目的に、施策提案はもとより実践活動を行う、市民・事業者・行政によるネットワーク組織です。また、環境保全へのアプローチはもちろんのこと、様々な立場の人がそれぞれの持ち味を活かしながら、かつ対等に、自分たちの地域をよりよいものに創造していこうとする、「新しい公共」の場とも言えるでしょう。多様な異なる立場の方の合意形成が継続的に図られる古賀市環境市民会議の設立は、私たちの地域にとって、画期的なことだといえます。エコけんも、団体会員として参加しました。また、個人会員として参加しているメンバーもいます。

古賀市環境市民会議の実働組織は、自然環境部会と生活環境部会に分かれています。エコけんは生活環境部会に所属し、代表清水は部会長を担っています。毎月第1木曜日を定例会とすることになり、現在、生活環境部会主体で行うプロジェクトについて話し合っているところです。一緒に活動する仲間として、初めて顔を合わせた皆さんではありませんが、古賀の環境をよりよくしたいというところを接点に、前向きに熱く議論が交わされています。正直なところ、4月、5月の定例会への出席率、またそれに向けた資料作成等、みなさんの熱意に驚いているほどです。

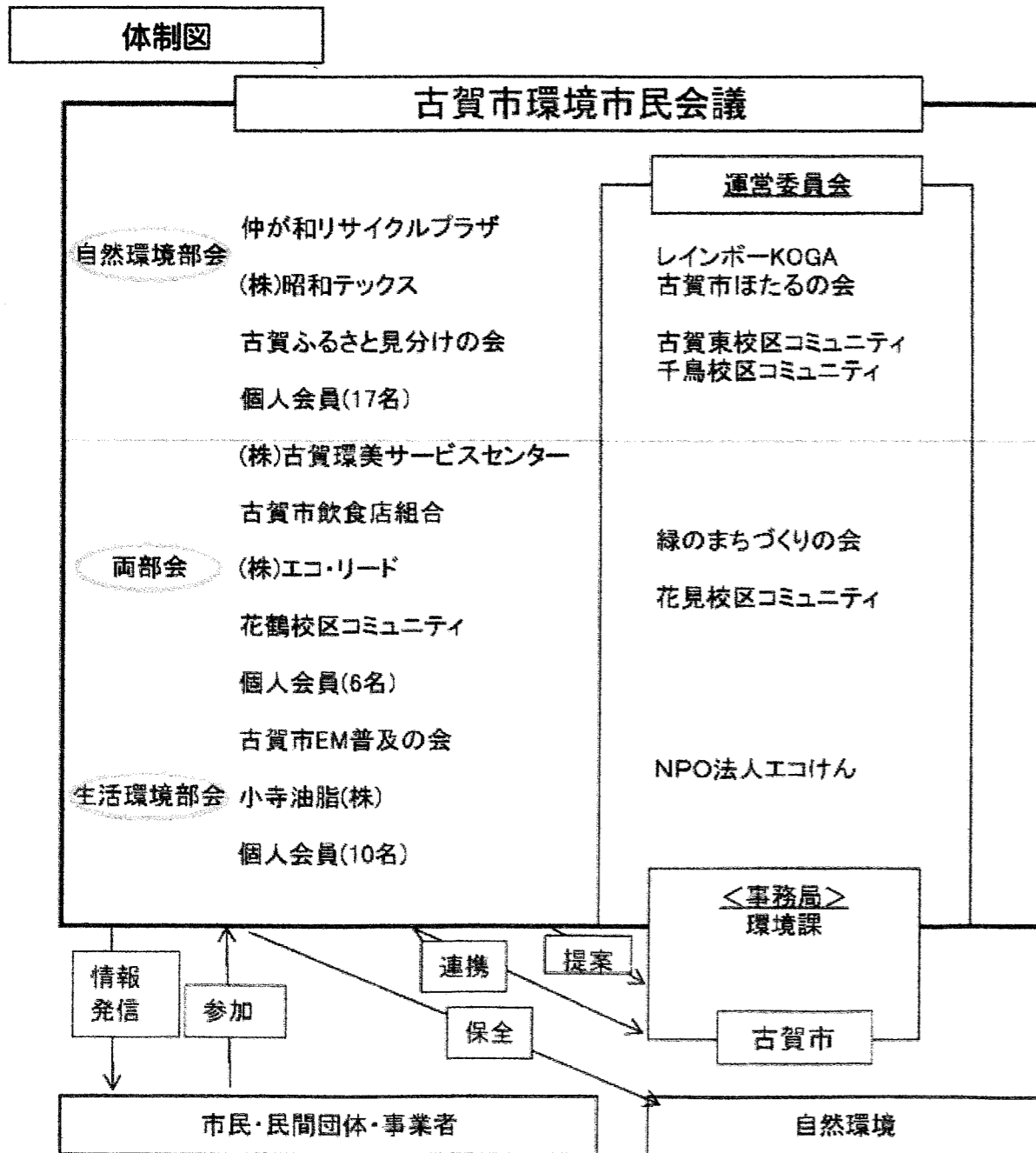
部会例会をお気軽に覗いてみられませんか。古賀市環境市民会議への入会は、事務局である環境課で随時受け付けておられます。いろいろな方の多くの参加で、よりよい形をみんなで創って行きましょう。

申し込み・問い合わせ先は以下の通りです。

連絡先 古賀市環境市民会議事務局（古賀市役所環境課）
電話番号 092-942-1127（直通）
E-mail kankyo@city.koga.fukuoka.jp
 *会費無料

7月には、愛称を掲載した広報紙が、古賀市全戸に配布される予定です。その頃にはもう少し具体的な活動の様子がお伝えできるはずですが、どうぞ楽しみに。また、エコけんニュースでもときどきお知らせしたいと思います。

《 S 》



平成24年5月現在

今日の取組

古賀市アダプトプログラムに参加しているごみ拾いのようす



つれづれ草枕 ◆5月は母の日◆

今も昔も家族のため早起き。真っ暗でも、寒くても。
 世のおかあさん。
 5時:白河夜船 6時:あさき夢見し 7時:そろそろ 8時:あさ～
 これは、わたし。
 【つぎはぎ短歌】
 たわむれに 母を背負いてそのあまり
 重きにつぶれて 三步あゆまず 《日女》



次回のエコけん1%クラブ



6月15日(金) 15:00～1時間程度 エコ心の森近隣 ごみ拾い

